

Y2planning が提案する修学旅行プラン（中学校）の概要

【基本的な学習の流れ】

- 1 学年 9 月ごろまで 期日、訪問する方面、予算を設定し、旅行業者に発注。
- 2 学年 10 月ごろまで 修学旅行のプランニングを生徒に依頼 → 見学地・学習活動・食事などの選定 → 行程と見積りの作成 → プレゼン資料の作成 → プレゼン発表・投票 → 採択結果の通知と振り返り
- 2 学年 3 月ごろまで 行程の確定 → 実行委員会発足 → 事前学習・係活動の計画
- 3 学年 修学旅行を実施 → 学習の振り返り → 進路学習につなげていく

【学習展開】

	<p>①ガイダンス（総合 2 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行のプラン作成を依頼。 ※方面、予算、期日は学校側で指定。 ・学校職員から、学校行事としての修学旅行が、どのような意図で見学地や学習活動を設定されているか説明し、作成する修学旅行のイメージを示す。 ・旅行者から、教育旅行の企画を作成する手順や、配慮すべき点などについて説明を受ける。また、旅行先にある主な見学地を紹介してもらう。
	<p>②旅行会社設立（学活 1 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラス単位で仮想旅行会社を設立する。社内（クラス内）でさらに 10 人程度の 3 グループに分ける。 ・見学地や食事、考えられる学習活動などについての情報収集開始。（個人活動） ・会社ごとに Teams や Classroom で情報のやり取りや共同編集を活用して進める。
	<p>③見学地や食事についての情報収集（社会・理科・家庭科）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科の学習と関連付けて調査活動を行い、おすすめ情報を決め出す。
2 学 年 1 0 月 ま で	<p>④収集した情報の社内共有（国語 4 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語のスピーチの単元の学習活動として、訪問先で見つけたおすすめの情報（見学地や食事、学習活動など）を伝えあい、社内で共有する。 第 1 時：スピーチの手順と話し方のポイントの確認 第 2 時：スピーチの発表準備 ※聞き手の関心を引くような構成や話し方を工夫する 第 3 時：グループ内でのスピーチ発表と、全体に紹介する情報の選別 第 4 時：グループごとに発表し、情報を全体で共有する
	<p>⑤見学地などの選出（学活 1 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共有した情報を基に、社としてプランに盛り込む見学地や食事、学習活動などを決め出す。
	<p>⑥グループごとに 3 日間の行程を立案（総合 2 時間・学活 2 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決め出された見学地を回る順序や、各所で行える学習活動などを考え、行程表を作成する。
	<p>⑦社内コンペの準備（国語 6 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語のレポートを書く単元の学習活動として、グループで考えた行程・見学地での活動内容・選んだ食事などについて、根拠を示しながら説得力のある説明を考え、レポートにまとめる。
	<p>⑧社内コンペ（国語 5 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語のディスカッションの単元の学習活動として、レポートを基に各グループの考えた行程や食事、学習活動について比較検討し、社として提案するプランを話し合っって決め出す。
	<p>⑨提案する修学旅行のプラン（行程表・見積書）の作成（総合 2 時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取材旅行で集めた情報を基に、移動時間や見学（活動）時間を確定し、行程表を作成する。 ・拝観料や食事代など、必要な金額を洗い出し、見積書を作成する。 <p>※行程表はモニターに表示し、相談しながら入力していく。見積書は分担して金額を調べ、共同編集で作成する。</p>

	<p>⑩プレゼン資料の作成と発表準備（総合4時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行プランのプレゼンテーション資料を作成する。 <p>※プレゼンテーションには行程と見積もりを必ず入れるよう指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表原稿の作成と分担を決め、プレゼンのリハーサルを行う。
2 学 年 1 0 月 ま で	<p>⑪プレゼン発表・投票（総合2時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各社から提案する修学旅行のプランを上級生と保護者に発表する。※持ち時間は1社10分 ・上級生と保護者にはアンケート（Microsoft Formsを使用）で、各社の提案に対する意見や感想と、採択したい順に順位をつけてもらう。※1位5点、2位4点、3位3点、4位2点、5位1点に換算 <p>※文化祭での実施も考えられる。その場合は1年生や地域の方からも広く投票してもらう</p> <p>⑫まとめの会（総合2時間）</p> <p>※投票結果と各社の行程表・見積書・プレゼン資料を旅行業者に送り講評を依頼しておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・採用結果通知を封書で各社に配布する。 ・旅行者から、各社のプランに対する講評と、結果の受け止め方についてお話しいただく。 ・各社ごとに、学習の振り返りを行う。 <p>※上級生・保護者の意見はタブレットで全員が確認できるようにしておく</p>
2 学 年 3 月 ま で	<p>⑬行程の確定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選定された行程を旅行者と相談して確定する <p>⑭実行委員会を組織</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行実行委員会を組織し、係活動や見学地での活動内容について準備を始める <p>⑮班別行動計画の作成 ※行う場合のみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プラン作成時の調査内容を共有し、見学地を選定する。 <p>⑯しおり作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・係活動、見学地での活動を確定し、しおりを作成する
3 学 年	<p>⑰修学旅行実施</p> <p>⑱学習全体を通じた振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行だけでなく、プランニングから通して自身の学びや成長を振り返る。

※教科の授業との連携については以下のような連携も考えられます。

- ・理科で学んだ地学や動植物の知識を、クイズラリーなどの学習活動に取り入れていく。
→学年全員が同じ知識を得るため、単純にクイズ化できないと気づく→他の知識と合わせ、複合的な問題に発展させる（学びの深まり・知識の活用）
例：上高地で行うクイズラリーの問題。「田代池、大正池、明神池で、一つだけでき方が違う池は？」
田代池・明神池は伏流水が湧き出して形成された。
大正池は焼岳の噴火により噴出した溶岩や泥流によって梓川がせき止められて出現した。
- ・社会の地理で地形の特徴や特産品について学習する際の動機づけとする。
- ・体育で訪問先でも皆で楽しめるニュースポーツを探したり、自分たちで考えたりする。
- ・音楽で旅行にふさわしい曲を選定する。もしくは、テーマソングを作曲する。
- ・英語で話題を考えておき、旅行できている外国の方とのコミュニケーションに挑戦する。